

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成29年11月2日(2017.11.2)

【公表番号】特表2016-538890(P2016-538890A)

【公表日】平成28年12月15日(2016.12.15)

【年通号数】公開・登録公報2016-068

【出願番号】特願2016-516594(P2016-516594)

【国際特許分類】

A 4 4 B 19/32 (2006.01)

A 4 4 B 19/34 (2006.01)

A 4 4 B 18/00 (2006.01)

A 4 1 D 13/00 (2006.01)

A 6 2 B 17/00 (2006.01)

【F I】

A 4 4 B 19/32

A 4 4 B 19/34

A 4 4 B 18/00

A 4 1 D 13/00 1 0 5

A 6 2 B 17/00

【手続補正書】

【提出日】平成29年9月19日(2017.9.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

衣服と共に使用するためのファスナーアセンブリであって、第 1 ファスナーテープと第 2 ファスナーテープとを有するファスナーを含み、各ファスナーテープが内側面および外側面、ならびに第 1 エッジおよび第 2 エッジを有し、前記第 1 エッジ上に協働ファスナー務歯の列が取り付けられ、

前記第 1 および第 2 ファスナーテープの各々の前記第 2 エッジがその協働ファスナー務歯の列に平行に折り曲げられ、その結果、前記ファスナーが閉じられかつ前記第 1 および第 2 ファスナーテープからのファスナー務歯の噛合領域が形成されるとき、

i) 前記第 1 および第 2 ファスナーテープの各々の前記第 2 エッジが重複し、

i i) 前記第 1 ファスナーテープの前記第 2 エッジがファスニング務歯の前記噛合領域を完全に覆い、

i i i) 前記第 1 ファスナーテープの前記第 2 エッジの、前記第 2 ファスナーテープの前記第 2 エッジによる重複部分がファスニング務歯の前記噛合領域を越えて延在する、ファスナーアセンブリ。

【請求項 2】

防護衣料用布帛と、防護衣料用布帛の第 1 および第 2 領域をつなぐためのファスナーアセンブリとを含む衣服であって、

a) 前記ファスナーアセンブリが第 1 ファスナーテープと第 2 ファスナーテープとを有するファスナーを含み、各ファスナーテープが内側面および外側面、ならびに第 1 エッジおよび第 2 エッジを有し、前記第 1 エッジ上に協働ファスナー務歯の列が取り付けられ、前記第 1 および第 2 ファスナーテープの各々の前記第 2 エッジがその協働ファスナー務歯

の列に平行に折り曲げられ、その結果、前記ファスナーが閉じられかつ前記第 1 および第 2 ファスナーテープからのファスナー務歯の噛合領域が形成されるとき、前記第 1 および第 2 ファスナーテープの各々の前記第 2 エッジが重複し、前記第 1 ファスナーテープの前記第 2 エッジがファスニング務歯の前記噛合領域を完全に覆い、前記第 1 ファスナーテープの前記第 2 エッジの、前記第 2 ファスナーテープの前記第 2 エッジによる重複部分がファスニング務歯の前記噛合領域を越えて延在し、

b) 前記衣服が、前記ファスナーアセンブリを防護衣料用布帛の前記第 1 領域へ前記第 1 ファスナーテープの前記第 1 および第 2 エッジを通して取り付け第 1 縫い目と、前記ファスナーアセンブリを防護衣料用布帛の前記第 2 領域へ前記第 2 ファスナーテープの前記第 1 および第 2 エッジを通して取り付け第 2 縫い目とを有し、

但し前記第 1 縫い目は前記第 2 ファスナーテープを通して縫わず、前記第 2 縫い目は前記第 1 ファスナーテープを通して縫わない、衣服。

【請求項 3】

防護衣料用布帛と、防護衣料用布帛の第 1 および第 2 領域をつなぐためのファスナーアセンブリとを含む衣服であって、

a) 前記ファスナーアセンブリが第 1 ファスナーテープと第 2 ファスナーテープとを有するファスナーを含み、各ファスナーテープが内側面および外側面、ならびに第 1 エッジおよび第 2 エッジを有し、前記第 1 エッジ上に協働ファスナー務歯の列が取り付けられ、前記第 1 および第 2 ファスナーテープの各々の前記第 2 エッジがその協働ファスナー務歯の列に平行に折り曲げられ、その結果、前記ファスナーが閉じられかつ前記第 1 および第 2 ファスナーテープからのファスナー務歯の噛合領域が形成されるとき、前記第 1 および第 2 ファスナーテープの各々の前記第 2 エッジが重複し、前記第 1 ファスナーテープの前記第 2 エッジがファスニング務歯の前記噛合領域を完全に覆い、前記第 1 ファスナーテープの前記第 2 エッジの、前記第 2 ファスナーテープの前記第 2 エッジによる重複部分がファスニング務歯の前記噛合領域を越えて延在し、

b) 前記衣服が、前記ファスナーアセンブリを防護衣料用布帛の前記第 1 領域へ前記第 1 ファスナーテープの前記第 1 エッジを通して取り付け第 1 縫い目と、前記ファスナーアセンブリを防護衣料用布帛の前記第 2 領域へ前記第 2 ファスナーテープの前記第 1 エッジを通して取り付け第 2 縫い目とを有し、

但し前記第 1 縫い目は前記第 2 ファスナーテープを通して縫わず、前記第 2 縫い目は前記第 1 ファスナーテープを通して縫わない、衣服。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0029】

実施例 4

実施例 1～3 が繰り返されるが、ファスナーアセンブリは、図 2 B に示されるとおり、前述の内部フラップ特徴部 41 を有して構成される。実施例 2 および 3 におけるとおり、衣服はファスナーアセンブリを通じた液体 / 粒子の進入を示さない。

次に、本発明の態様を示す。

1. 衣服と共に使用するためのファスナーアセンブリであって、第 1 ファスナーテープと第 2 ファスナーテープとを有するファスナーを含み、各ファスナーテープが内側面および外側面、ならびに第 1 エッジおよび第 2 エッジを有し、前記第 1 エッジ上に協働ファスナー務歯の列が取り付けられ、

前記第 1 および第 2 ファスナーテープの各々の前記第 2 エッジがその協働ファスナー務歯の列に平行に折り曲げられ、その結果、前記ファスナーが閉じられかつ前記第 1 および第 2 ファスナーテープからのファスナー務歯の噛合領域が形成されるとき、

i) 前記第 1 および第 2 ファスナーテープの各々の前記第 2 エッジが重複し、

i i ) 前記第 1 ファスナーテープの前記第 2 エッジがファスニング務歯の前記噛合領域を完全に覆い、

i i i ) 前記第 1 ファスナーテープの前記第 2 エッジの、前記第 2 ファスナーテープの前記第 2 エッジによる重複部分がファスニング務歯の前記噛合領域を越えて延在する、ファスナーアセンブリ。

2. 前記第 1 ファスナーテープの前記第 2 エッジ上に内部フラップを形成する逆の折り目をさらに含み、その結果、前記ファスナーが閉じられるとき、前記内部フラップの前記折り目が前記第 2 ファスナーテープの下にその第 1 エッジとその第 2 エッジとの間に嵌り込む、上記 1 に記載のファスナーアセンブリ。

3. 前記ファスナーはスライドファスナーであり、前記第 1 および第 2 ファスナーテープはストリングテープであり、前記ファスナー務歯は前記ストリングテープ上に取り付けられた協働スライドファスナー務歯であり、前記スライドファスナーは、前記スライドファスナーを開くおよび閉じるために前記ストリングテープ上の前記ファスナー務歯と協働するスライダをさらに含む、上記 1 または 2 に記載のファスナーアセンブリ。

4. 前記ファスナーがフックアンドループファスナー務歯を有するフックアンドループファスナーである、上記 1 または 2 に記載のファスナーアセンブリ。

5. 防護衣料用布帛と、防護衣料用布帛の第 1 および第 2 領域をつなぐためのファスナーアセンブリとを含む衣服であって、

a ) 前記ファスナーアセンブリが第 1 ファスナーテープと第 2 ファスナーテープとを有するファスナーを含み、各ファスナーテープが内側面および外側面、ならびに第 1 エッジおよび第 2 エッジを有し、前記第 1 エッジ上に協働ファスナー務歯の列が取り付けられ、前記第 1 および第 2 ファスナーテープの各々の前記第 2 エッジがその協働ファスナー務歯の列に平行に折り曲げられ、その結果、前記ファスナーが閉じられかつ前記第 1 および第 2 ファスナーテープからのファスナー務歯の噛合領域が形成されるとき、前記第 1 および第 2 ファスナーテープの各々の前記第 2 エッジが重複し、前記第 1 ファスナーテープの前記第 2 エッジがファスニング務歯の前記噛合領域を完全に覆い、前記第 1 ファスナーテープの前記第 2 エッジの、前記第 2 ファスナーテープの前記第 2 エッジによる重複部分がファスニング務歯の前記噛合領域を越えて延在し、

b ) 前記衣服が、前記ファスナーアセンブリを防護衣料用布帛の前記第 1 領域へ前記第 1 ファスナーテープの前記第 1 および第 2 エッジを通して取り付ける第 1 縫い目と、前記ファスナーアセンブリを防護衣料用布帛の前記第 2 領域へ前記第 2 ファスナーテープの前記第 1 および第 2 エッジを通して取り付ける第 2 縫い目とを有し、

但し前記第 1 縫い目は前記第 2 ファスナーテープを通して縫わず、前記第 2 縫い目は前記第 1 ファスナーテープを通して縫わない、衣服。

6. 前記第 1 ファスナーテープが防護衣料の第 1 領域へ、前記第 1 縫い目を覆う封止テープでさらに取り付けられ、前記第 2 ファスナーテープが防護衣料の第 2 領域へ、前記第 2 縫い目を覆う封止テープでさらに取り付けられる、上記 5 に記載の衣服。

7. 前記ファスナーアセンブリが前記第 1 ファスナーテープの前記第 2 エッジ上に内部フラップを形成する逆の折り目をさらに含み、その結果、前記ファスナーが閉じられるとき、前記内部フラップの前記折り目が前記第 2 ファスナーテープの下にその第 1 エッジとその第 2 エッジとの間に嵌り込む、上記 5 に記載の衣服。

8. 前記ファスナーはスライドファスナーであり、前記第 1 および第 2 ファスナーテープはストリングテープであり、前記ファスナー務歯は前記ストリングテープ上に取り付けられた協働スライドファスナー務歯であり、前記スライドファスナーは、前記スライドファスナーを開くおよび閉じるために前記ストリングテープ上の前記ファスナー務歯と協働するスライダをさらに含む、上記 5 ~ 7 のいずれか一項に記載の衣服。

9. 前記ファスナーがフックアンドループファスナー務歯を有するフックアンドループファスナーである、上記 5 ~ 7 のいずれか一項に記載の衣服。

10. 防護衣料用布帛と、防護衣料用布帛の第 1 および第 2 領域をつなぐためのファスナーアセンブリとを含む衣服であって、

a) 前記ファスナーアセンブリが第1ファスナーテープと第2ファスナーテープとを有するファスナーを含み、各ファスナーテープが内側面および外側面、ならびに第1エッジおよび第2エッジを有し、前記第1エッジ上に協働ファスナー務歯の列が取り付けられ、前記第1および第2ファスナーテープの各々の前記第2エッジがその協働ファスナー務歯の列に平行に折り曲げられ、その結果、前記ファスナーが閉じられかつ前記第1および第2ファスナーテープからのファスナー務歯の噛合領域が形成されるとき、前記第1および第2ファスナーテープの各々の前記第2エッジが重複し、前記第1ファスナーテープの前記第2エッジがファスニング務歯の前記噛合領域を完全に覆い、前記第1ファスナーテープの前記第2エッジの、前記第2ファスナーテープの前記第2エッジによる重複部分がファスニング務歯の前記噛合領域を越えて延在し、

b) 前記衣服が、前記ファスナーアセンブリを防護衣料用布帛の前記第1領域へ前記第1ファスナーテープの前記第1エッジを通して取り付け第1縫い目と、前記ファスナーアセンブリを防護衣料用布帛の前記第2領域へ前記第2ファスナーテープの前記第1エッジを通して取り付け第2縫い目とを有し、

但し前記第1縫い目は前記第2ファスナーテープを通して縫わず、前記第2縫い目は前記第1ファスナーテープを通して縫わない、衣服。

11. 前記ファスナーアセンブリが前記第1ファスナーテープの前記第2エッジ上に内部フラップを形成する逆の折り目をさらに含み、その結果、前記ファスナーが閉じられるとき、前記内部フラップの前記折り目が前記第2ファスナーテープの下にその第1エッジとその第2エッジとの間に嵌り込む、上記10に記載の衣服。

12. 前記ファスナーはスライドファスナーであり、前記第1および第2ファスナーテープはストリングテープであり、前記ファスナー務歯は前記ストリングテープ上に取り付けられた協働スライドファスナー務歯であり、前記スライドファスナーは、前記スライドファスナーを開くおよび閉じるために前記ストリングテープ上の前記ファスナー務歯と協働するスライダをさらに含む、上記10または11に記載の衣服。

13. 前記ファスナーがフックアンドループファスナー務歯を有するフックアンドループファスナーである、上記10または11に記載の衣服。